

特定医療法人社団 **仙齡会** はりま病院 ●兵庫県播磨町

環境に配慮した蓄熱システムの導入で、人と地球にやさしい病院

【贈呈理由】安全性、環境性、省エネルギー性に配慮した蓄熱システムの導入により、省エネルギーと電力負荷の平準化を達成



はりま病院

特定医療法人社団仙齡会・はりま病院は、2011年7月に兵庫県加古郡播磨町のJR土山駅前に移転新築されたオール電化の病院である。

はりま病院は「生命の尊重と人間愛を基本とした医療」「人権を尊重し、患者の立場にたった良質の医療」「地域の医療機関として貢献し、専門的な医療」「社会のニーズに応えた、安全な医療」を行うこ

とを綱領として、病院のテーマでもある「ほんまもの医療を目指して」の実現に向け、地域医療を担う急性期病院としてさらに貢献していける

よう、病院一丸となった積極的な事業を展開している。

「人と地球にやさしい病院」をコンセプトに、熱源システムは蓄熱式の空調・給湯システムを導入、電力負荷の平準化に貢献するとともに、厨房設備も電化することで、より大きな省エネルギーの実現とより快適な病院環境の構築を目指している。また災害時は拠点として重要な役割

を担うことから、比較的復旧の早い電気設備の採用は重要なポイントでもあった。

仙齡会では、同グループである社会福祉法人太子福祉会の3施設にも蓄熱式の空調・給湯システムを採用している。今後も各施設への拡大計画があり、グループを挙げて省エネルギー、省CO₂への取り組みがなされている。

はりま病院

所在地:兵庫県加古郡播磨町北野添 2-1-15

建築設計:ゆう建築設計事務所

建築施工:株式会社大林組

蓄熱設備設計:株式会社幹設備設計事務所

蓄熱設備施工:三建設備工業(株)

延床面積:5,856㎡

竣工:2011年(新設)

●蓄熱設備概要

エコ・アイス(個別分散) 13馬力相当×1台(三菱電機)

蓄熱槽:2.6㎡

業務用エコキュート 40kW×3台(三菱電機)

貯湯槽:20㎡